プロジェクト・パフォーマンス分析実践講座【オンラインライブ】（4121125）

プロジェクトの成果を測定をすれば、成功率や顧客満足度が高まります。但し、測定には、コスト負荷が増加します。「毎回異なるプロジェクトの独自性を考慮し、プロジェクト測定ニーズを捕え、プロジェクト目標を達成する」ためには、どのような管理指標を選定し、測定すれば良いかを学びます。

開催日時	2021年11月29日(月) 10:00-17:00ライブ配信
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 専門スキル
講師	中谷英雄 氏 （株式会社ピーエム・アラインメント 取締役　ビジネスコンサルティング部長 ） PMI認定PMP 2013年 米国PMI最優秀教育プロバイダー認定 スクラムアライアンス認定スクラムマスター（CSM） プロダクトオーナー（CSPO） ＜略歴＞ １．BIPROGY（旧：日本ユニバック）（１９８３年～） ２．三井住友信託銀行（旧：三井信託銀行）（１９９０年～） ３．ピーエム・アラインメント（２００６年～現職） ・ 主に金融ＩＴ大規模プロジェクトのPMO支援に従事。 ・ その後大学院でデザインマネジメントを学び、社会課題の解決、金融商品の開発等でデザイン、アート、顧客体験等を活用。 ・現在、新事業創出、デザイン戦略、イノベーションとDX推進に関わる諸テーマを中心に、コンサルティング活動、教育活動を展開している。 ＜研究会活動＞ ・PM関連：PMIJ会員(アジャイルPM研究会会員、プログラムマネジメント研究会会員) ・イノベーション関連：JUAS（イノベーション研究会会員JIIP3） PMIJ会員(ソーシャルPM研究会) ・震災復興関連のNPO向けに、イノベーションプロセスの活用支援展開中 ＜PM関連書籍著＞ 監修 PMI 日本支部 「PMツールの実践的活用」プロジェクト 翻訳メンバー PMIプログラムマネジメント標準 第2版
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：33,800円 一般：43,000円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	プロジェクトのご経験がある方、プロジェクトマネージャーを目指している方、PMOの方（ソフトウェア・システム開発のパフォーマンス分析を中心に行います） 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。 ※PMP資格取得者の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、 「受講証明書」を発行いたします。7PDU取得（スキルエリア：テクニカル）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
開催７日前を目途にマイページ掲載

◆趣旨◆
ビジネスの不確実性、環境の変化のスピートが加速化しており、戦略を実現する手段としてのプロジェクトも難易度が高まっています。
但し、プロジェクトの成果を測定をすれば、成功率や顧客満足度が高まります。（JUAS統計）
また、測定には、コスト負荷が増加します。「毎回異なるプロジェクトの独自性を考慮し、プロジェクト測定ニーズを捕え、プロジェクト目標を達成する」ためには、どのような管理指標を選定し、測定すれば良いのでしょうか。
また実現可能性の評価とプロジェクト開始後のパフォーマンス分析はどのように行えば良いのか、今、管理者には客観的な情報に基づいて、プロジェクトの説明責任を果す上で、
定量化の実践的活用方法が求められています。

本セミナーでは、
（１）事実に基づく測定の重要性について理解を深め、ユーザー満足度を高めるにはどうすれば良いのかを考察し、ユーザー満足度と、コスト、品質納期の関係を明確にしていきます。
（２）プロジェクトの管理者に求められる、客観的なコミュニケーション「フレームワーク」と情報に基づく意思決定の基礎を提供する管理指標の使い方、トレード・オフの考え方、意思決定方法を習得します。

（３）具体的なケーススタディを通して測定の重要性、客観的事実に基づいた意思決定の重要性について理解を深めていきます。
（４）プロジェクト・パフォーマンス測定・分析の主要テーマの測定ポイントを理解します。
（５）測定を組織的に行う為には、変革が伴います。その変革の進め方を理解します。
（６）実践的な可視化の仕組み作りについて事例研究を行います。
ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください！

◆内容・スケジュール◆

第一章：パフォーマンス測定・分析の重要性（講義）
1 今日の環境
2 何故測定が重要か
・利害関係者への説明責任の完遂とプロジェクトの成功率を高める
3 プロジェクトレベルの測定
4 ソフトウェア測定の重要な概念
5 測定の原則

第二章：パフォーマンス測定・分析の手順（講義、ケーススタディ）
1 測定計画の作成
演習１：設計の完了時点で、プロジェクトの測定ニーズを特定し、優先順位を付ける
・ソフトウェア開発プロジェクトにおける主要１０リスクテーマの測定・分析ポイントを理解する
演習２：測定ニーズを満たし、コストをかけても価値ある測定量、指標を見出す
2 実績の分析
演習３：設計の完了時点におけるプロジェクトのパフォーマンスを分析して、進捗の遅れを取り戻す
演習４：運用テストの最終点で、プロジェクトのパフォーマンスを分析して、品質問題を解決する
3 測定（フレームワーク）の組織適応は変革が伴う
・何故、測定の向上を図ることが変革なのか
・変革は、どう進めればよいのか
4 全体講評

※PMP資格取得者の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、 「受講証明書」を発行いたします。7PDU取得（スキルエリア：テクニカル）